

令和6年度 第1回 一般入校選考試験問題 数学

(答えは解答欄に記入しなさい。3桁区切りのカンマ表記〔例：1,234〕はしないこと。)

問題1 次の計算をしなさい。

- (1) $37 + 80 =$ (2) $54 + 67 =$ (3) $36 + 73 =$ (4) $758 + 642 =$
- (5) $576 + 485 =$ (6) $11 - 3 =$ (7) $53 - 7 =$ (8) $167 - 75 =$
- (9) $127 - 89 =$ (10) $135 - 69 =$ (11) $3 \times 7 =$ (12) $26 \times 5 =$
- (13) $62 \times 2 =$ (14) $13 \times 47 =$ (15) $79 \times 73 =$ (16) $10 \div 2 =$
- (17) $147 \div 3 =$ (18) $820 \div 4 =$ (19) $858 \div 33 =$ (20) $589 \div 19 =$
- (21) $4.5 + 2.862 =$ (22) $88.4 \div 26 =$ (23) $\frac{2}{3} + \frac{6}{21} =$ (24) $\frac{19}{12} - \frac{7}{8} =$
- (25) $\frac{4}{3} \div \frac{3}{8} =$

解答欄

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	(8)
(9)	(10)	(11)	(12)
(13)	(14)	(15)	(16)
(17)	(18)	(19)	(20)
(21)	(22)	(23)	(24)
(25)			

受験科名【 】 受験番号【 】 氏名【 】

問題2 次の問いに答えなさい。

- (1) 1230 m は何 km か。
- (2) 2.8 kg は何 g か。
- (3) 4 時間 23 分は何分か。
- (4) 705 mL は何 L か。
- (5) 分速 40 m は時速何 km か。

解答欄

(1)		km
(2)		g
(3)		分
(4)		L
(5)	時速	km

問題3 次の問いに答えなさい。

[1] x についての次の方程式を解きなさい。

- (1) $5 - 9x = 10 - 4x$ (2) $0.14x - 0.54 = 0.2x$
- (3) $13 - x = \frac{5x + 1}{6}$

[2] 次の式を因数分解しなさい。

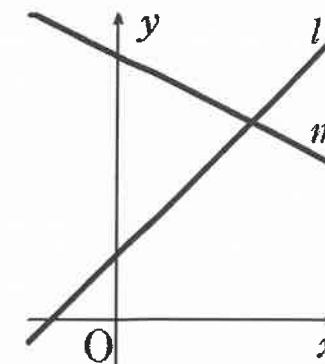
- (4) $x^2 + 9x + 18$ (5) $9x^2 - 36$

解答欄

(1)	$x =$
(2)	$x =$
(3)	$x =$
(4)	
(5)	

問題4 直線 $l : y = x + 1$ と、 l 上の y 座標が 3 である点を通り、切片が 4 である直線 m がある。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 直線 m の式を求めなさい。
- (2) 2 直線と y 軸で囲まれた三角形の面積を求めなさい。
(単位は不要)



解答欄

(1)	$y =$	(2)	
-----	-------	-----	--

令和六年度 第一回 一般入校選考試験問題 国語

(答えは解答欄に記入しなさい。)

受験科名

受験番号

氏名

問題一 次の傍線部のカタカナはそれぞれ漢字に直し、漢字は読み方をそれぞれ答えなさい。

- ① 国歌を独唱する
- ② 銅像を建てる
- ③ 太い木の幹
- ④ 他人と比べる
- ⑤ 家を改修する
- ⑥ 船が欠航する
- ⑦ 資料を配布する
- ⑧ 景気の回復策
- ⑨ 濁せるな危険
- ⑩ 外国からの輸送船
- ⑪ 名将の誉れ
- ⑫ 鮮やかな色彩
- ⑬ 屈指の名門校
- ⑭ 雄大な自然
- ⑮ 白アリの駆除
- ⑯ キンク製のカップ
- ⑰ 昆虫サイシユウ
- ⑱ テキセツな処置
- ⑲ ゲームにムチユウ
- ⑳ 立派なオウセツ間
- ㉑ 楽器のエンソウ
- ㉒ 記録をジュリツする
- ㉓ 飛行機のソウジュウ
- ㉔ キンクをきたえる
- ㉕ 選手のホキョウ

問題二 次の空欄に適語を選んで、ことわざ・慣用句・四字熟語をそれぞれ完成させなさい。なお、選択肢の記号で答えること。

- ① () が痛い
- ② () は禍のもと
- ③ () に尽しがたい
- ④ 愚の ()
- ⑤ () の陣
- ⑥ () 絶倒
- ⑦ 優柔 ()
- ⑧ () 一致
- ⑨ 大同 ()
- ⑩ () 転結

〈選択肢〉 ア口 イ小異 ウ骨頂 エ不断 オ筆舌 カ言行 キ背水 ク抱腹 ケ耳 コ起承

問題三 次の文章を読んで、後の問い(問一～問五)に答えなさい。

年寄りと身近に暮らすのは、特別なことではないが、あえて言うなら家事が増えることだ。そのとき、増える家事を誰かひとりが背負い込んだり、ひとりに押しついたりしないことである。家事は誰かひとりのものではないから、**A** 言うなら、家族だけで抱えようとしないうことだ。家族だけで生きているのではないから。近所の人、自分たちの知人友人に頼める関係をめざしたい。それは小さな子どもと暮らすときも、同じである。障害を持つ人と暮らすときも同様だろう。「介護、まして「ケア」という**B**特別な言葉が邪魔なのだ。ときには「子育て」すらも。正しい家族や正しい親のあり方がそこに忍び込んで、関係を縛る。年寄りと暮らす、小さな子どもと暮らす。何人かが、いろいろの場面をかかえながら一緒に暮らしていく。それだけである。

きれいなことを言うつもりはないが、老いを特別なものに仕立てすぎるといけないかと思う。**C**それは正常な青年期・壮年期が人の完成型であるという、近代発達観の産物だ。人はみなそれぞれに、これまで生きてきたように老いていくだけで、それ以上でも以下でもない。**D**年寄りもあれば、何でも気に病む年寄りもある。おだやかなおじいさんも厳しいおばあさんもいる。それぞれ、これまでもそうだったのだ。

(小沢牧子『心の専門家』はいらない)による)

問一 空欄 **A** に入る最も適切な語を、次の中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア まして
- イ そして
- ウ さらに
- エ それとも

問二 傍線部 **B** 「特別な言葉が邪魔」とあるが、なぜそう言うのか。その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 高齢者や子どもたちとの当たり前の関わりを、あえて固定してしまうものだから。
- イ 正しい関わり方を示すことで、周囲の人たちとのつながりを強めていくから。
- ウ 当たり前のことなのに、ことさらに正しく関わらないといけないと思いつまらせるから。
- エ 自分の老いをことさらに強調して、生きる自信を失わせてしまうから。

問三 傍線部 **C** 「それ」の内容として最も適切なものを、次の中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 老いを悲しむこと
- イ 老いを喜ぶこと
- ウ 老いを敬うこと
- エ 老いを特別視すること

問四 空欄 **D** に入る最も適切な語を、次の中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 暗い
- イ 明るい
- ウ 軽薄な
- エ 地味な

問五 筆者はどのような人間関係が望ましいと考えているのか。その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 人それぞれに、関わり方を変えること。
- イ 多様性を認めて、当たり前に関わること。
- ウ 助け合いの精神で、正しく関わること。
- エ 正しい関係を学び、間違いなく関わること。

〈解答欄〉

問題一	問題二	問題三	問題四	問題五
①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
㉑	㉒	㉓	㉔	㉕